【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和7年7月8日(2025.7.8)

【国際公開番号】WO2024/101159
【出願番号】特願2024-557309(P2024-557309)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 33/24(2019.01)
Ａ６１Ｐ 39/02(2006.01)
Ａ６１Ｐ 13/12(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 33/24
Ａ６１Ｐ 39/02
Ａ６１Ｐ 13/12

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月25日(2025.4.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
以下の式：
MQ_aO_b
（式中、Ｍは、第３、４、５、６および７族からなる群より選択される少なくとも１種の元素であり、
Ｑは、第１２、１３、１４、１５および１６族からなる群より選択される少なくとも１種の元素（但し、Ｏを除く）であり、
ａは、０以上２以下であり、
ｂは、０より大きく、２以下である）
で表される材料のナノファイバーおよび／またはナノフレークを含み、前記材料の結晶構造はレピドクロサイト型である、医薬組成物。
【請求項２】
前記ＱがＣであり、前記ａが１以上２以下である、請求項１に記載の医薬組成物。
【請求項３】
前記材料が、Ｘ線回折パターンにおいて回折角２θが２°以上１２°以下の範囲にピークを有する、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
前記ＭがＴｉであり、前記ＱがＣであり、前記ａが０でない、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項５】
生体内で疾患原因物質を吸着するために用いられる、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項６】
前記疾患原因物質は、分子量１００以上の尿毒症性物質を含む、請求項５に記載の医薬組成物。
【請求項７】
前記分子量１００以上の尿毒症性物質は、β２－マイクログロブリンを含む、請求項６

に記載の医薬組成物。
【請求項８】
前記疾患原因物質は、電解質を含む、請求項５に記載の医薬組成物。
【請求項９】
前記電解質は、ＮａおよびＫからなる群より選択される少なくとも１種を含む、請求項８に記載の医薬組成物。
【請求項１０】
前記疾患原因物質は、サイトカインを含む、請求項５に記載の医薬組成物。
【請求項１１】
前記サイトカインは、インターロイキン類、インターフェロン類、ケモカイン、造血因子、細胞増殖因子および腫瘍壊死因子からなる群より選択される少なくとも１種を含む、請求項１０に記載の医薬組成物。
【請求項１２】
経口投与用である、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
以下の式：
MQ_aO_b
（式中、Ｍは、第３、４、５、６および７族からなる群より選択される少なくとも１種の元素であり、
Ｑは、第１２、１３、１４、１５および１６族からなる群より選択される少なくとも１種の元素（但し、Ｏを除く）であり、
ａは、０以上２以下であり、
ｂは、０より大きく、２以下である）
で表される材料のナノファイバーおよび／またはナノフレークの有効量を対象に投与して、生体内で疾患原因物質を吸着することを含む、吸着方法。
【請求項１４】
前記材料が、Ｘ線回折パターンにおいて回折角２θが２°以上１２°以下の範囲にピークを有する、請求項１３に記載の吸着方法。